



令和5年 10月号

地域学校協働活動だより

パソコンで検索

枕崎市地域学校だより

検索

スマホで読み取り



発行
枕崎市
教育委員会
生涯学習課

「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったり、パソコンで検索して、カラー写真付きの記事をご覧ください。

～ふるさとの川“花渡川”で 石倉調査の体験学習～ 桜山小学校

桜山小学校では9月5日に5年生約30人が花渡川で石倉調査の体験学習をしました。

「石倉」とは、ウナギが石の隙間などに身を潜める習性を利用した伝統的な「石倉漁」のかごで、100個程度の石を網の中に積んで入れてあります。鹿児島県水産技術開発センターが花渡川のウナギやその他の水生生物の調査を行うために設置しているものです。



石倉の中の水をすくって生き物を観察

当日は県水産技術開発センターの方々や九州大学の望岡教授の御協力をいただき、水流公民館での望岡教授のウナギのお話を聞いた後、実際に花渡川へ入って石倉調査をしました。

石倉には、魚やテナガエビなどいろいろな生き物が入っていました。子供たちは「たくさんの生き物がふるさとの川でいつまでも生息できるように、きれいな花渡川を守っていきたいです。」と話していました。



設置している石倉かご
塩パイプの中にも網の側面を収納して設置
(底面は石の下)

～ボランティアによる読み聞かせが 行われました～ 枕崎中学校

枕崎中学校では9月22日の朝の短学活前の時間に「おむすびの会」の皆さん6人が来校され、1年から3年までの全クラスで読み聞かせがありました。おむすびの会の皆さんは、



1年1組では「こしたんたん」と読み聞かせ

枕崎小学校でも読み聞かせのボランティアを継続して実施され、枕崎中学校でも楽しみにしている生徒が多いようです。

この日、1年1組では、「こしたんたん」という本を読んでもらいました。表紙には迫力ある虎の絵がありました。虎が獲物を狙って鋭い目で見張っている様子が描かれており、四字熟語の「虎視眈々」（油断なく機会をじっと狙っている様子）そのものです。でも、意外な結末が待っていました。

さらに、この絵本には虎以外の食物連鎖に関わる小動物も絵の中に目立たないように書かれており、もう一つの楽しみもありました。

おむすびの会の皆さん、いつもありがとうございます。10月もまたよろしくお願ひします。

学校応援団ボランティア 募集中!

詳しくは
生涯学習課まで

TEL76-1286

～別府地区の自然と史跡を再発見 ふるさとの景観学習～ 別府小学校

別府小学校では6年生が鹿児島県地域政策課の支援を受けて「かごしま景観学習」に取り組んでいます。別府校区の魅力あふれる「景観」の大切さに気づき、郷土に対する誇りをもつことを目的としています。

その一環として、7月10日に校区巡りを行い、犬の白浜、瀬戸公園などの絶景ポイントや今嶽神社などの史跡を別府地区公民館の真茅館長が分かりやすく解説して下さったおかげで、校区の景観の魅力を再確認することができました。

子供たちは、県から貸し出されたデジタルカメラで巡った所を撮影し、その後3つの班に分かれて「景観写真展」「景観マップ」「景観すごろく」の学習成果を作成して学校で発表しました。とても有意義な景観学習になりました。



「犬の白浜」で真茅館長の説明を聴く子供たち

桜山地区公民館の夏休みの青少年講座「工作教室」が8月12日に行われ、小学生10人が紙粘土でネームプレート作り

～紙粘土で ネームプレート作り～ 桜山地区公民館



紙粘土で形を作り 名前と飾りをつける

しました。

桜山地区公民館主事の井上さんが講師となり作り方を教えましたが、少し教えただけで子供たちは色々な形を作り、ハートや星、クワガタや魚など個性のある飾りをつけていました。

子供たちの発想の凄さに驚かされた夏休みの工作教室でした。



完成したネームプレート

～リクエスト講座で ピザ作り～ 桜山地区公民館

桜山地区公民館のリクエスト講座「チャレンジクッキング」が8月24日、25日に行われ、妙見児童クラブの子供たちがピザ作り

に挑戦しました。桜山地区公民館主事の井上さんと和田さんが講師となり、24日は16人、25日は14人の子供たちが、ピザの生地の上にそれぞれの具材をトッピング

しました。子供たちは、それぞれ好きな具材を思い思いに盛り付けるなどして、自分好みのピザを作り上げました。

その後ピザ釜で焼き上げ、アツアツのピザを3時のおやつとしていただきました。

みんな「おいしかった」と笑顔で完食でした。



生地の上に好きな具材をトッピング

ピザ釜でアツアツに焼き上げる